



# 消防局

一般会計要求総額  
2,581百万円  
(対前年度予算 ▲11.5%)

## 【令和5年度 予算要求の方針】

「市民の生命、身体及び財産を災害から守る」という使命のもと、火災や大規模災害時の被害の軽減を図るため、消防施設や資器材の整備及び人材育成など、消防体制の整備を推進します。

また、昨年の巨過地区等の火災を受け、木造の市場・商店街等における火災予防対策の強化に取り組むとともに、高齢化の影響により増加する救急需要に対応するため、体制の充実強化を図ります。

さらに、消防団活動や市民防災活動への支援などを通じて、地域での災害対応力の向上に取り組みます。

## 【令和5年度 予算要求の基本的な考え方】

Ⓢ：拡充事業

### あらゆる災害に対応するための消防体制の整備

要求額 1,003 百万円 (対前年度比▲28.0%)

- ① 消防体制の充実強化 (レスキュー器具の配備、山火事用泡消火剤の配備など)
- ② 人材育成・能力向上 (合同訓練、各種研修への職員派遣など)
- ③ 消防施設の整備 (施設の長寿命化、カーボンニュートラルの推進など)
- ④ 消防車両等の更新・整備 (ヘリコプターのエンジン交換、指揮車等の購入など)

### 火災予防対策の強化

要求額 44 百万円 (対前年度比+13.4%)

- Ⓢ⑤ 木造の市場・商店街等における火災予防対策の強化 (「防火指導員」によるきめ細かな防火指導など)
- Ⓢ⑥ 防火査察の強化 (査察周期の短縮、違反是正の強化など)
- ⑦ 住宅防火対策の推進 (住宅用火災警報器の設置と適切な維持管理の推進など)

### 救急体制の強化

要求額 317 百万円 (対前年度比+10.6%)

- Ⓢ⑧ 救急体制の強化 (「機動救急隊」の導入、救急救命士の養成、救急車の更新など)
- ⑨ 救急活動の質の向上 (医療機関との緊密な連携による専門性の向上)
- ⑩ 市民による応急手当の普及啓発活動の推進 (救命講習でのDX活用など)

### 地域における災害対応力の向上

要求額 333 百万円 (対前年度比▲0.9%)

- ⑪ 消防団の充実強化 (消防団員の入団促進の取組みなど)
- ⑫ いきいき安心訪問の推進 (消防団員による高齢者世帯等への訪問活動)
- ⑬ 市民防災活動への支援 (防災リーダー研修の実施など)

# 令和5年度消防局予算要求方針

## 1 令和5年度消防局予算要求総括及び方針

### (1) 令和5年度消防局予算要求総括

#### 【一般会計】

職員数 995人 (令和4年10月1日現在)  
(うち正規+再任用フル 987人)  
(うち再任用短時間 8人)

令和5年度要求総額 2,581,342千円  
(令和4年度予算額 2,917,314千円)  
前年度比 ▲11.5%

### (2) 令和5年度消防局予算要求の方針

「市民の生命、身体及び財産を災害から守る」という使命のもと、火災や大規模災害時の被害の軽減を図るため、消防施設や資器材の整備及び人材育成など、消防体制の整備を推進します。

また、昨年の上越地区等の火災を受け、木造の市場・商店街等における火災予防対策の強化に取り組むとともに、高齢化の影響により増加する救急需要に対応するため、体制の充実強化を図ります。

さらに、消防団活動の支援や市民防災活動への支援などを通じて、地域での災害対応力の向上に取り組みます。

## 2 重点的に取り組みを行いたい主なもの

### (1) あらゆる災害に対応するための消防体制の整備

- ・ 消防体制の充実強化 63,440千円

大規模災害への備えとして、豪雨災害時に使用する救命胴衣、ウェットスーツや潜水用空気ボンベ、火災や交通事故、土砂災害やテロ等特殊災害時に使用するチェーンソー、化学防護服等の資器材を整備します。

また、林野火災対策として、泡消火剤を配備します。

・ 人材育成・能力向上 21,814 千円

消防職員に対し、必要な資格を取得させるとともに、専門知識や技術の向上を図るなど、計画的な人材育成を図ります。

・ 消防施設の整備 178,096 千円

消防施設の長寿命化を図るため、若松消防署の外壁改修工事などを計画的に進めます。

また、消防施設において、第三者所有方式による空調機器の更新などにより、カーボンニュートラルを推進します。

・ 消防車両等の更新・整備 703,084 千円

消防活動に必要となる指揮車等の購入に加え、消防ヘリコプターのエンジン交換を行います。

## (2) 火災予防対策の強化

・ **拡充**木造の市場・商店街等における火災予防対策の強化 9,480 千円

昨年4月と8月に発生した旦過地区の大規模火災や、10月に発生した枝光本町商店街の火災を受け、木造の市場・商店街が密集する地域における火災予防対策の強化を図るため、「防火指導員」によるきめ細かな防火指導などを行います。

・ **拡充**防火査察の強化 21,278 千円

木造の市場・商店街が密集する地域における火災予防対策の強化を図るため、査察周期の短縮や、違反是正の強化を行います。

・ 住宅防火対策の推進 781 千円

住宅火災による死者の発生を防ぐため、高齢者世帯を中心に、住宅用火災警報器の設置、点検及び交換を促進します。

### (3) 救急体制の強化

- ・ 拡充救急体制の強化 308,154 千円

増加する救急需要に対応するため、平日日中に臨時編成する「機動救急隊」を新たに導入します。

また、救急車4台を更新するとともに、救急救命士6人を養成します。

- ・ 救急活動の質の向上 7,096 千円

より多くの命を救うため、医療機関との緊密な連携により、医師による専門性の高い指導・助言を受けることで、救急活動の質の向上を図ります。

- ・ 市民による応急手当の普及啓発活動の推進 2,104 千円

市民による救命技術の向上を図るため、AEDの取扱いを含めた応急手当の普及啓発活動を推進します。

また、救命講習においてデジタル機器を活用することで、市民が学びやすい環境を整えます。

### (4) 地域における災害対応力の向上

- ・ 消防団の充実強化 314,452 千円

老朽化した消防団施設の建替えを計画的に進めるとともに、防火服やヘルメット、安全靴など、装備の充実を図ります。

また、消防団員の活動を積極的にPRするなど、消防団への入団促進を図ります。

- ・ いきいき安心訪問の推進 8,400 千円

高齢者の安全・安心の向上を図るため、介護職員初任者研修を修了した消防団員が、一人暮らし高齢者世帯等を訪問し、防火・防災などの啓発や、簡単な身の回りのお世話、福祉相談の関係機関への伝達などに取組みます。

・市民防災活動への支援

6,596 千円

災害に強い安全・安心なまちづくりに向け、地域の自主防災力を向上させるため、「市民防災会」を対象とした防災リーダー研修の実施や、地域で開催される防災訓練の支援を行います。